



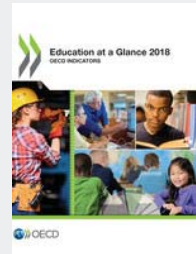
1. 注目 1	5. ガバナンス 5	9. 産業・サービス 7	11. 日本語翻訳版 10
2. 経済 1	6. 社会問題・移民 5	8. 貿易 7	
3. 金融・投資 2	7. 雇用 6	9. 開発援助 8	
4. 税制 2	8. 科学技術 7	10. エネルギー 9	

Highlight 注目の新刊

Education at a Glance 2018 OECD Indicators

本書は、世界各国の教育の現状についての信頼できる情報源である。具体的には、OECD 諸国及び多くのパートナー諸国における教育制度の構造、財政、実績に関するデータを提供している。本書は、100以上の図表を掲載し、教育機関の成果、学習のインパクトの国際比較、世界全体の教育の受けやすさ、参加、進級などについての情報を収録している。また、教育投資の資金源、教師、学習環境、学校組織などについて考察している。

2018年版では、教育の公平性に注目して、教育を通じた進歩とそれに関連する学習成果、労働市場成果が、性別や両親の学歴、移民世帯出身であること、立地条件といった様々な側面にどのように影響されるかを考察している。本書では、持続可能な開発目標のゴール4、公平な教育のターゲット4.5について1章を設け、OECD 諸国とパートナー諸国が良質な教育をあらゆる学習レベルで公平に受けられるようにしているかという点から、各国の現状を評価している。最後に高等教育の入学と修了における公平性と、教育制度における意思決定レベルについて、新たな指標を収録している。また、学校長の法定給与と実質給与についてのデータ、早期幼児教育・保育への支出の傾向、認可教育・保育施設への子供の入園状況などについて、新たなデータを収録している。



OECD Code: 962018021P1
ISBN: 9789264303386
pages: 460 ¥15,400

Economics 経済

OECD Economic Surveys Turkey 2018

トルコ経済は2016年7月のクーデター失敗後、力強く回復したが、今後の成長は潜在的成長率に近くなるとみられる。為替レートは大幅に下落し、インフレ率と経常収支赤字が高まっている。トルコ経済の成長は消費と対外貯蓄に大きく依存しており、輸出を増やすことでバランスを取る必要がある。財政、金融、マクロプルーデンス政策などのガバナンスの質を向上させる十分な余地がある。こうした分野における進歩は、インフレを抑え、リスクプレミアムを削減し、結果として金融コストが下がる。これは、海外直接投資の増加と相まって、企業部門の資本形成の質を向上させ、急速に拡大する労働市場に対して良質で持続可能な雇用を創出することに寄与するだろう。



OECD Code: 102018211P1
ISBN: 9789264303034
pages: 120 ¥6,300



OECD Code: 102018201P1
ISBN: 9789264303003
pages: 124 ¥6,300



OECD Code: 212018011P1
ISBN: 9789264298811
pages: 150 ¥3,900



OECD Code: 232018271P1
ISBN: 9789264303881
pages: 158 ¥3,900

Economics 経済

OECD Economic Surveys Czech Republic 2018

チェコ経済は繁栄している。成長率は高く失業率は低く、財政政策は積極的である。輸出部門からの強い需要と高い賃金上昇率によって促進されている家計消費が、成長を後押ししている。しかし、労働生産性は依然として低く、それが低賃金の維持に寄与している。チェコ経済の OECD の標準への収束を促進するためには、スキル強化、教育、R&D、イノベーションといった分野での構造改革の深化と投資が求められている。

Finance & Investment..... 金融・投資

OECD Business and Finance Outlook 2018

OECD Business and Finance Outlook は、明日の世界のビジネス、金融、投資の環境を形成する好悪双方の傾向に関する独自のデータと分析を収録している。この 2018 年版では様々な見地からの分析を用いて、グローバル金融システムの中での機関同士と国家間のつながりを取り上げている。2018 年の金融危機からほぼ 10 年が経ち、金融安定性を脅かす新たなリスクが金融改革の真価を問うていることを検証し、特に金融政策の正常化、債務問題、中国の簿外投資活動などに焦点を当てている。本書では、各国間のつながりについて、中国の「一帯一路」構想を事例として取り上げ、アジア・ユーラシアを中心にグローバル化の新たな段階について考察している。この意欲的な開発計画には検証すべき多くの経済問題があり、あらゆる人に平等な競争条件を保証する透明な「ゲームのルール」を通じてこそこの計画がうまく運ぶと述べている。

Taxation 税制

OECD Tax Policy Reviews Slovenia 2018

本書は、OECD 加盟国、非加盟国の税制に対して独自の包括的な比較評価を行い、租税政策改革のための具体的な提案を行っている。その目的は、各国に相応しい租税政策改革オプションを明らかにすることで、既存の租税政策設計を強化し、新たな改革の採用を支援することである。

本書は、スロベニアの個人が支払う様々な税についての総合的な税制評価と、税制改革への提言を収録している。本書は 6 章からなっており、主な結論の概要から始まって、3～6 章の末尾にはより詳細な提言を収録している。

Tax Policy Reforms 2018 OECD and Selected Partner Economies

本書は Tax Policy Reforms の第 3 版で、OECD 全加盟国及びアルゼンチン、インドネシア、南アフリカの最近の税制改革を取り上げている。税制改革を監視し、それが実施された状況を理解することは、租税政策の決定に情報を与え、政府が税制改革を評価、立案するのを支援することになる。



OECD Code: 232018361P1

ISBN: 9789264304451

pages: 124 ¥3,100

Effective Carbon Rates 2018 Pricing Carbon Emissions Through Taxes and Emissions Trading

脱炭素化は気候変動を抑え、大気と水の浄化に寄与する。各国は経済の脱炭素化を図るために二酸化炭素排出に対して価格付けをし、排出量と吸収量のバランスが取れた成長を目指すことができる。各国はこのツールを活用しているだろうか。本書では、世界全体の排出量の 80% を占める OECD 加盟及び G20 加盟 42 カ国における、エネルギー利用からの二酸化炭素排出に対する価格を測っている。この分析では、エネルギー利用に対する課税、炭素税、排出権取引価格などを含む、様々な炭素価格を包括的に考察している。「炭素価格差」は、42 カ国全体及び各国ごとに見ても、脱炭素化に必要とされる水準と比較して排出に対する価格がどのくらい低いかを測っている。全体としては、「炭素価格差」は、各国経済を脱炭素化する市場に基づくツールの実施という点で、これら 42 カ国がいかに進んでいるかということを明らかにしている。国レベルでは、この差は長期的な競争力の 1 つの指標として見ることができる。



OECD Code: 232018371P1

ISBN: 9789264305298

pages: 92 ¥3,100



OECD/G20 Base Erosion and Profit Shifting Project Making Dispute Resolution More Effective – MAP Peer Review Report

Australia (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

OECD Code: 232018281P1 ISBN: 9789264304178 pages: 64 ¥3,100

Ireland (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

OECD Code: 232018291P1 ISBN: 9789264304185 pages: 79 ¥3,100

Portugal (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

OECD Code: 232018301P1 ISBN: 9789264304215 pages: 66 ¥3,100

Israel (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

OECD Code: 232018311P1 ISBN: 9789264304277 pages: 65 ¥3,100

Japan (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

OECD Code: 232018321P1 ISBN: 9789264304291 pages: 84 ¥3,100

Malta (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

OECD Code: 232018331P1 ISBN: 9789264304314 pages: 63 ¥3,100

Mexico (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

OECD Code: 232018341P1 ISBN: 9789264304338 pages: 70 ¥3,100

New Zealand (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

OECD Code: 232018351P1 ISBN: 9789264304352 pages: 64 ¥3,100

BEPS 行動 14 では、諸国は相互協議 (mutual agreement procedure, MAP) の有効性と効率を強化するためのミニマム・スタンダードを実施することを確約している。MAP は OECD モデル租税条約第 25 条に含まれており、各国が租税条約の解釈と適用に関する紛争を解決するよう努力することを確約している。行動 14 のミニマム・スタンダードは、ピアレビューとモニタリングのための付託事項と評価手法に翻訳されている。このミニマム・スタンダードは、一連の最良慣行によって補完されている。

ピアレビュー・プロセスは 2 段階に分けて行われる。第 1 段階では、合意された審査スケジュールに沿って、各国をミニマム・スタンダードの付託事項に照らして評価する。第 2 段階では、各国の第 1 段階のピアレビュー報告書の結果から得られる提言の実施状況の追跡に焦点を当てている。各国による行動 14 のミニマム・スタンダードの実施状況のピアレビューの結果報告書で、ベストプラクティスの実践に関する文書 (OECD のウェブサイトに掲載 : <http://oe.cd/bepsaction14>) を併せて収録している。

Governance ガバナンス

State-Owned Enterprises and Corruption What Are the Risks and What Can Be Done?

贈賄・汚職はグッド・ガバナンスを否定し、国有の目的を直接脅かす。本書は、国有企業が抱える汚職リスクと、それら企業及び国有制度そのものが汚職にどのように対処すべきかに関する議論に寄与する、総合的な事実とデータをまとめている。本書は、企業のオーナーが汚職と闘い、国有企業部門の高潔さを促進できるように様々な選択肢を提示し、この問題に関する将来的な OECD ガイダンス設定の基礎となっている。



OECD Code: 212018021P1
ISBN: 9789264303041
pages: 160 ¥3,900

OECD Journal on Budgeting Volume 2017 Issue 3

OECD Code: 422017581P1 pages: 225

OECD Journal on Budgeting は、公共部門の予算に関するジャーナルで、年 3 回刊行されている。OECD Working Party of Senior Budget Officials (SBO) の最近の研究から最も重要なものを選んで収録し、さらに各国の財務省からの寄稿なども掲載して、読みやすくまとめている。公共部門における資源の配分と管理について、最新の制度と実践の詳細な分析を収録している。OECD Journal のパッケージとして刊行している。

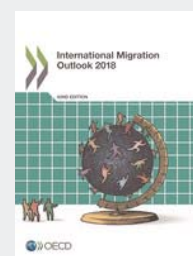
※ OECD Journal は、2017 年版をもって廃刊となります。



Social Issues / Migration / Health 社会問題・移民

International Migration Outlook 2018 42nd edition

本書は、OECD 諸国と一部の非加盟諸国における最近の移民の動向と政策を分析している。2018 年版では、OECD 諸国で移民が労働市場で上げている成果の変化を、移民の雇用の質と彼らが特に集中している部門と職業に焦点を当てて分析している。本書では、最近の難民の流入が労働市場に及ぼす影響と外国人労働者の不法就労について特集している。また、国別報告書と巻末統計集を収録している。



OECD Code: 812018171P1
ISBN: 9789264301948
pages: 400 ¥15,400

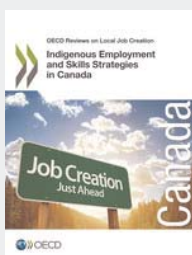
Working Together: Skills and Labour Market Integration of Immigrants and their Children in Finland



OECD Code: 812018721P1
 ISBN: 9789264305243
 pages: 200 ¥5,200

フィンランドの外国生まれの人口は、国際的な水準からすると依然として少ないが、その数は OECD 諸国でも最も速いペースで増加している。フィンランドでは、外国生まれの人々の雇用率は同国生まれの人々のそれより低く、特に女性は社会進出に苦勞し、家に留まることを余儀なくされている。実際、EU 域外から入国した人々の中の雇用格差は、OECD 諸国中最大である。このことは、移民の子供の社会統合という長期的な問題をリスクにさらす。彼らの多くは、フィンランドの学校制度で必死に努力している。2015 年の避難民の大規模な流入は、彼らの社会統合という問題に正面から向き合わせることであり、フィンランドはいくつもの斬新な統合政策を編みだした。しかし、その後政策の数は急速に減少し、半永久的に統合制度の規模を拡大することなく、大規模な集団のニーズにどのように対応すべきかという問題が残った。本書は、移民とその子供の技能と労働市場への参加についてのシリーズの第 2 弾で、フィンランドの新たな規格化された社会統合訓練や社会インパクト債 (Social Impact Bond) といった社会統合サービスを総合的に評価し、定住、早期の労働市場への参加、職場での偏見といった課題を取り上げている。

OECD Reviews on Local Job Creation Indigenous Employment and Skills Strategies in Canada



OECD Code: 842018021P1
 ISBN: 9789264300460
 pages: 106 ¥3,100

本書は、カナダで増加する先住民、具体的には北米先住民、イヌイット族、メティスに関する労働市場、経済、社会の様々な指標を収録している。2016 年、カナダには 160 万人の先住民がおり、全人口の 4.9% を占めていた。その割合は、2006 年の 3.8% と比べると大幅に増加している。本書では、連邦政府の先住民のための技能雇用訓練戦略の実施状況を、以下の 4 つの事例から詳細に分析している。1) マニトバ州ウィニペグの先住民人材開発センター、2) アルベルタ州カルガリーの Community Futures Treaty Seven、3) ニューブランズウィック州フレデリクトンの MAWIW 委員会、4) オンタリオ州サンダーベいの Kiikenomaga Kikenjigewen 雇用訓練サービス。本書は先住民を良質な雇用により良く結びつける上で必須の要素に焦点を当てつつ、カナダの先住民のための将来の労働市場と技能プログラムに関する提言を収録している。

Science and Technology 科学・技術

Main Science and Technology Indicators

Volume 2018 Issue 1

OECD Code: 942018011P1 pages: 136

Main Science and Technology Indicators は、科学技術分野で OECD 加盟国と非加盟 9 か国（アルゼンチン、中国、イスラエル、ルーマニア、ロシア、シンガポール、スロベニア、南アフリカ、台湾）が行う取り組みの水準と構造を明らかにする一連の指標を収録している。年 2 回刊行している。

研究開発 (R&D) 向けの資源、パテントファミリー、技術の国際収支、R&D 集約産業の国際貿易などの指標と、これらの科学技術統計の計算に使われた基本的な経済指標を、過去 6 年分収録している。



年間定期購読：年 2 回刊行（9 月・翌年 2 月）

冊子：ISSN: 1011-792X

2018 年価格：¥ 18,100

オンラインデータベース（年間アクセス）：

OECD Science, Technology and R&D Statistics

ISSN: 1608-1242

2018 年価格：¥ 46,400

Industry and Services 産業・サービス

STAN

OECD Structural Analysis Statistics 2018

本書は、各国の産業実績を分析するための総合的なツールを、産業分析を行う人々と研究者に提供するものである。本書には、生産額、付加価値額（名目と実質）、総固定資本形成、労働者数、労働報酬などの年次データを収録している。データは名目値については各国通貨で、実質値については 2010 年を基準年とする名目価格で、また雇用データは人数で収録している。OECD 加盟 36 カ国のサービス部門を含む複数の産業部門（SNA2008 と ISIC Rev.4 による）のデータを収録している。



OECD Code: 012018051P1

ISBN: 9789264303690

pages: 224 ¥3,100

Trade 貿易

OECD Quarterly International Trade Statistics

Volume 2017 Issue 4

OECD Code: 322017041P1 pages: 112

本書は、OECD 諸国の国際収支、国際商品貿易の四半期統計を収録したもので、OECD 諸国とそれ以外の国々との間の貿易パターンについて最新の傾向を詳細に分析している。国際収支のデータは、季節調整済みの値である。国際貿易データは国別になっており、過去 10 四半期と 2 年分のデータを収録している。本書は以下の 3 部に分かれている。I. 国際収支と貿易、II. 国別国際商業貿易、III. 企業の性質別の国際貿易（年次データのみ）。



年間定期購読：年 4 回刊行

冊子 ISSN: 2313-0849

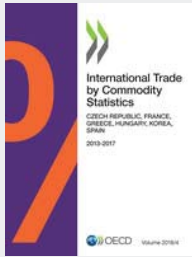
2018 年価格：¥ 17,100

オンラインデータベース（年間アクセス）：

ISSN: 2313-0857

2018 年価格：¥ 38,900

page: 7



年間定期購読：
冊子（年6回刊行）：
ISSN: 1028-8376
2018年価格：¥153,600
オンラインデータベース
（年間アクセス）：
ISSN: 1608-1218
2018年価格：¥115,700



OECD Code: 412018251P1
ISBN: 9789264302983
pages: 108 ¥3,100



OECD Code: 432018071P1
ISBN: 9789264302662
pages: 124 ¥3,100

Trade 貿易

International Trade by Commodity Statistics Volume 2018 Issue 4 Czech Republic, France, Greece, Hungary, Korea, Spain

OECD Code: 342018041P1 pages: 596

International Trade by Commodity Statistics は、商品別および貿易相手国別に詳細な輸出入データを提供する年次統計集である。毎年6巻出版され、OECD加盟各国のデータを収録している。SITC Rev.3の1桁および2桁コードの分類でデータを収録している。過去4年分のデータを商品別に70の相手国・地域について輸出入のデータを収録している。データの単位は米ドル表記である。

オンラインデータベース版では、SITC分類と Harmonised System 分類で、より詳細な商品分類の貿易データを収録している。

Development 開発

Economic Outlook for Southeast Asia, China and India 2018 - Update Promoting Opportunities in E-commerce

本書は新興アジア諸国の経済成長、発展、地域統合に関する年次報告書である。ASEAN 諸国（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）の経済状態に焦点を当てている。また、中国とインドに関する経済問題も取り上げ、アジア地域の経済発展の全体像がわかるようになっている。

本書は2部構成になっており、同地域の最近の経済動向の側面に焦点を当てている。第1部はこの地域の経済を監視し、経済見通しとマクロ経済問題を取り上げている。第2部はこの地域が抱える主な問題を各章で取り上げている。本書では特に電子商取引の機会促進に注目している。

OECD Development Co-operation Peer Reviews France 2018

OECD 開発援助委員会 (DAC) は、加盟各国の開発協力への取り組み、政策、プログラムを定期的に審査している。DAC 加盟各国の援助政策とプログラムは、ほぼ5年ごとに詳細に調査される。DAC ピアレビューは、開発協力担当機関だけでなく、その国全体の実績を評価し、政策と実施双方について調査している。審査の対象となる国の開発協力と人道支援活動について、統合された、制度全体の視点から評価を行う。

本書は、フランスの国際社会の安定化への取り組みと気候変動対策資金を含む実績と、無償供与と有償供与の比率の影響、援助プログラムの政府部門横断的管理などについて分析している。

Coal Information 2018

本書は世界の石炭部門における過去及び現在の市場動向を包括的に分析している。世界の石炭生産高と備蓄高、石炭の種類別の需要、貿易高と価格など、世界の石炭の動向がわかる概要を収録している。OECD 加盟 35 カ国を国別、地域別に、過去から現在までの石炭の動向をより詳細かつ包括的な統計資料を、表とグラフを用いて提供している。主要な石炭生産国と消費国 22 カ国について、過去数年の石炭のバランスと貿易のデータを収録している他、世界 40 カ国と地域について石炭供給と最終利用の概要統計を収録している。Coal Information は、IEA が毎年出版する主要エネルギー源に関する統計集の 1 つである。

Renewables Information 2018

Renewables Information は、OECD 加盟国の過去と現在の市場動向を包括的に収録している。1999 年以降の世界の再生可能・廃棄物エネルギーの動向を概観している。特に注目しているのが、再生可能・廃棄物エネルギー源からの発電を行っている OECD 加盟諸国で、詳細な統計を収録している。世界の再生可能・廃棄物市場の動向と概要も掲載している。Renewables Information は、IEA が毎年出版する主要エネルギー源に関する統計集の 1 つである。

Electricity Information 2018

本書は、OECD の電力部門における市場動向の包括的な情報を収録している。電力と熱の市場の動向について、統計による概要を提供している。生産高、設備能力、電力と熱の生産、投入された燃料構成、供給と消費、電力貿易などの情報を掲載している。OECD 加盟 35 カ国については特に詳細に、生産、設備容量、電力と熱生産への投入燃料ミックス、消費、電力貿易、投入燃料の価格、最終消費者の電力料の情報も収録している。国別及び地域の集計では、エネルギー全体の消費、経済指標、エネルギー形態別及び発電所のタイプ別の電力と熱の生産、電力の輸出入、産業部門別のエネルギー及び電力の消費量の他、電力と電力に投入された燃料の価格などについて、包括的な統計の詳細を収録している。

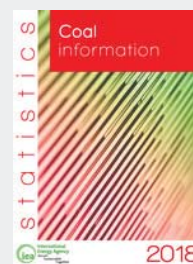
Electricity Information は、IEA が毎年出版する主要エネルギー源に関する統計集の 1 つである。

Oil Information 2018

本書は、石油需給の最近の動向に関する統計集である。世界の主要な石油製品の生産高、貿易、価格、消費量を、1970 年代初頭まで遡って収録している。

より詳細かつ包括的に、石油の需要、供給、貿易、生産高、消費量を OECD 加盟各国および地域の最終消費者別に収録している。特に貿易データは、輸出国および輸入国別に示している。

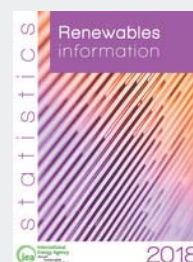
Oil Information は、IEA が毎年出版する主要エネルギー源に関する統計集の 1 つである。



OECD Code: 612018091P1

ISBN: 9789264301214

pages: 503 ¥21,400



OECD Code: 612018081P1

ISBN: 9789264301153

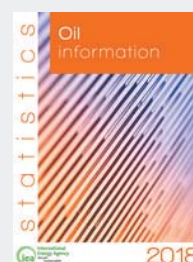
pages: 492 ¥14,300



OECD Code: 612018071P1

ISBN: 9789264301191

pages: 690 ¥19,500



OECD Code: 612018061P1

ISBN: 9789264301177

pages: 758 ¥21,400

page: 9

Natural Gas Information 2018

本書は、天然ガスの需給状況を OECD 加盟国および非加盟国についても調査した統計集である。本書には、LNG とパイプライン取引、天然ガス埋蔵量、備蓄能力、価格についての重要情報を集録している。

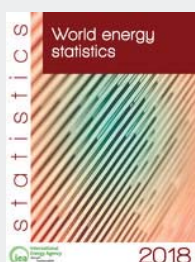
本書の主要部分には OECD 加盟国の詳細な需給バランスを国別、地域別（北米、欧州、太平洋地域）に示すとともに、ガスの消費内訳を最終消費者別に集計している。輸出入データは輸入元と輸出先別に掲載している。



OECD Code: 612018101P1

ISBN: 9789264301238

pages: 418 ¥21,400



OECD Code: 612018111P1

ISBN: 9789264301252

pages: 860 ¥15,600

World Energy Statistics 2018

本書は、世界の包括的なエネルギー統計をあらゆるエネルギー源－石炭、ガス、石油、電力、再生可能、廃棄物－について収録している。OECD 加盟諸国の他、主要なエネルギー生産、消費国 100 カ国以上と世界全体と地域別の合計値を含む 150 カ国・地域のエネルギー供給量と消費量のデータが含まれている。エネルギーデータを原単位で詳細に掲載している他、生産高、貿易高、産業部門別の最終消費の時系列データの概要を収録している。

共通エネルギー単位によるエネルギーバランスは、姉妹版の **World Energy Balances 2018** に収録されている。



OECD Code: 612018141P1

ISBN: 9789264301559

pages: 762 ¥15,600

World Energy Balances 2018

本書は、世界最大級のエネルギー生産、消費諸国の包括的なエネルギーバランスを収録している。OECD 加盟諸国の他、主要なエネルギー生産、消費国 100 カ国以上と世界全体と地域別の合計値を含む 150 カ国・地域のエネルギー供給量と消費量の詳細なデータが含まれている。本書には国別に全エネルギー源－石炭、ガス、石油、電力、再生可能エネルギー、廃棄物－のデータをグラフを交えて収録している。それに加えて、エネルギー別の生産、取引、最終消費の時系列データ、主要なエネルギー指標と経済指標と、世界全体のエネルギー生産及び利用の傾向の概要を収録している。

エネルギー原単位によるより詳細なデータは、姉妹版の **World Energy Statistics 2018** に収録されている。

日本語翻訳出版

移民の子どもと世代間社会移動 これから出る本
連鎖する社会的不利の克服に向けて

木下 江美 訳

布川 あゆみ 訳

斎藤 里美 訳

移民背景をもつ人びとの不利益は、定住化が進んだ子ども世代までも受け継がれるのか。教育制度や就職、そして労働市場における成果を移民背景の有無から比較検討し、世代を超えた社会移動がどのように促進され、そこにある障壁は何かについて考察する。

(*Catching Up? Intergenerational Mobility and Children of Immigrants*, 2017)



本体 3,000 円 + 税

ISBN: 9784750347172

ページ数 : 184 ページ

出版年月日 : 2018/10/11

OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3 階

電話番号 03-5532-0021 Fax 03-5532-0035

E-mail tokyo.contact@oecd.org

Website <http://www.oecd-tokyo.org>